

# 海を慕ふ

(原題:Sea Fever)

吾がこゝろ再び海を慕ひて止まず

かの淋しき水と空とを。

吾が求むるは大船と道しるべの星、

舵の反動、風の歌、白帆の揺らぎ、

水面をこむる灰色の霧、灰色の暁。

吾がこゝろ再び海を慕ひて止まず

かの潮騒の吾れを呼ぶは、

荒き叫び、明瞭なる叫びぞ、否むべくもあらねば、

吾が求むるは風吹く日なり。

雲走り、水煙とび、泡沫散じ、鷗啼く日なり。

吾がこゝろ再び海を慕ひて止まず

かの漂泊のジプシーの生活、

鷗飛び、鯨浮く、風刀のごと鋭きところへ、

吾が求むるは高らかな笑ひ、放浪の友がする物語、

かくて長き當直終わらば、静かなる睡り、楽しき夢。